

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和04年06月03日

計画の名称	南海トラフ地震等に備える地震・津波対策の推進（防災・安全）												
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）										重点配分対象の該当	○	
交付対象	兵庫県、洲本市												
計画の目標	近い将来発生が懸念される南海トラフ地震等に対して、海岸防潮堤等の機能を確保するとともに、津波による浸水被害を防止又は軽減させるための地震・津波対策を計画的に実施する。また、老朽化等の対策についても併せて計画的に実施する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	23,197	A	23,197	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H27当初	H29末	H31末
1	・海岸防潮堤の整備の推進により、防潮堤の県内整備率を99.5%（H27）から100.0%（H31）に向上。 海岸防潮堤の県内整備率（未整備箇所の整備） 整備率 = (H26年度迄の整備延長 + 計画期間内の整備延長) / (整備計画全体延長)	99%	%	100%
2	・海岸保全施設の老朽化対策の推進により、老朽化が著しく、かつ人家連坦部における老朽化対策実施率を52.6%（H27）から100.0%（H31）に向上。 老朽化対策の対策実施率（老朽化が著しく、かつ人家連坦部） 対策実施率 = (H26年度迄の対策実施延長 + 計画期間内の対策実施延長) / (老朽化対策の総実施必要延長)	53%	%	100%
3	・福良港において、津波（L1）により浸水被害が想定される面積を87ha（H27）から68ha（H31）に減少。 福良港において、津波（L1）により浸水被害が想定される面積	87ha	ha	68ha
4	・津波により特に甚大な浸水被害が想定される地域（福良港、尼崎西宮芦屋港）において、津波発生時に手動操作する陸閘・樋門等の割合を24.5%（H27）から0%（H31）に減少。 津波発生時に手動操作する陸閘・樋門等の割合（福良港、尼崎西宮芦屋港） 手動操作化率 = (手動操作が必要な陸閘・樋門等の数) / (陸閘・樋門等の総数)	25%	%	0%
5	・南海トラフ地震における海岸防潮堤の破堤防止対策の推進により、破堤防止対策率を0%（H27）から46.6%（H31）に向上。 海岸防潮堤の破堤防止対策率 破堤防止対策率 = (H26年度迄の破堤防止対策延長 + 計画期間内の破堤防止対策延長) / (破堤防止対策の総実施必要延長)	0%	%	46%
6	・海岸における長寿命化計画の策定率を11.6%（H27）から100%（H31）に向上。 海岸における長寿命化計画の策定率 策定率 = (H26年度迄の策定海岸数 + 計画期間内の策定海岸数) / (全管理海岸数)	12%	%	100%

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--



A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
海岸事業	A09-001	海岸	一般	兵庫県	直接	兵庫県	高潮	港湾	福良港海岸(福良地区)(1-A1-6)	L=600m 胸壁、護岸等	南あわじ市						450		-
	A09-002	海岸	一般	兵庫県	直接	兵庫県	老朽化	水国	淡路海岸 海岸堤防等老朽化対策緊急事業(1-A1-19)	L=1300m 護岸(改修)	淡路市						1,195		策定済
	A09-003	海岸	一般	兵庫県	直接	兵庫県	老朽化	港湾	尼崎西宮芦屋港海岸(丸島地区,東海岸町地区他)(1-A1-21)	L=1800m 護岸	尼崎市、西宮市						7,600		策定済
	A09-004	海岸	一般	兵庫県	直接	兵庫県	老朽化	港湾	阿万港海岸(阿万地区)(1-A1-24)	L=270m 護岸,陸開	南あわじ市						300		策定済
	A09-005	海岸	一般	兵庫県	直接	兵庫県	高潮	港湾	湊港海岸(湊地区)(1-A1-26)	排水機場改修	南あわじ市						1,672		策定済
	重点計画へ																		
A09-006	海岸	一般	兵庫県	直接	兵庫県	老朽化	港湾	兵庫県沿岸長寿命化計画の策定(港湾局海岸)(1-A1-30)	調査、計画策定	尼崎市 他						320		-	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H27	H28	H29	H30	H31				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
海岸事業	A09-007	海岸	一般	兵庫県	直接	兵庫県	老朽化	水国	兵庫県沿岸長寿命化計画の策定(水国局海岸)(1-A1-31)	調査、計画策定	淡路市 他						200		-	
	A09-008	海岸	一般	兵庫県	直接	兵庫県	高潮	港湾	福良港海岸(湾口防波堤)(1-A1-32)	湾口防波堤 L=1,100m	南あわじ市						5,300		-	
	A09-009	海岸	一般	兵庫県	直接	兵庫県	津高	港湾	尼崎西宮芦屋港海岸(1-A1-33)	破堤防止対策 等	西宮市 他						5,240		-	
	A09-010	海岸	一般	兵庫県	直接	兵庫県	津高	港湾	洲本港海岸 他(1-A1-37)	破堤防止対策 等	洲本市 他						900		-	
	A09-011	海岸	一般	洲本市	直接	洲本市	老朽化	港湾	古茂江港海岸 長寿命化計画の策定(1-A1-40)	調査、計画策定	洲本市						20		-	
											小計						23,197			
											合計						23,197			

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 兵庫県土木部で評価	事後評価の実施時期 令和4年6月
	公表の方法 兵庫県ホームページ
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	一部の事業（福良港など）を除き、防潮堤の整備や老朽化対策、陸閘樋門の電動化、破堤防止対策、長寿命化計画の策定、排水機場の老朽化対策により、施設の防護機能が向上した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	長寿命化計画の策定により将来の維持管理を平準化し、計画的に実施できるようになった。
特記事項（今後の方針等）	
福良港、阿万港、尼崎西宮芦屋港においては、次期社会資本総合整備計画（R2～R6）において継続実施し事業効果の発現に努める。（R5事業完了予定）	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	100%
	最終実績値	99%
用地交渉が難航し事業進捗に遅れが生じたため、目標を達成できなかった。		
2	最終目標値	100%
	最終実績値	100%
-		
3	最終目標値	68ha
	最終実績値	70ha
地元調整が整った施設から優先的に対策を実施したため目標値には至らなかったが、一定の効果を得ることができた。引続き事業推進を図る。		
4	最終目標値	0%
	最終実績値	0%
-		
5	最終目標値	46%
	最終実績値	46%
-		

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
6	最終目標値	100%
	最終実績値	100%
7	最終目標値	100%
	最終実績値	100%